人生ハンド仏句

第１２７号

Ｈ．２４．１０．１

（毎月１日発行）

日蓮聖人の生涯⑧

池上で御入滅

住職　谷川　寛俊

長年の法戦によって、日蓮上人の頑健な肉体にも衰えが見えはじめました。とくに、身延入山後の深山での寒冷に耐える日々は、次第に心身を消耗させ、聖人の体を衰弱させました。

建治三年（一、二七七）の暮れ、急に健康を損なわれ、四条金吾の投薬などによって一時は回復したものの、次第に状態は悪化するばかりでした。そこで、弘安五年（一、二八二）九月八日、弟子信者のすすめにより、常陸温泉で療養するため、九ヶ年間過ごされた身延山を降りられました。

常陸の湯に行き、それから故郷小湊の両親の墓に参る予定でしたが、武州池上（東京都大田区）の池上宗仲の館に到着された頃には、長旅の疲労も加わり病勢が悪化していました。池上邸で静養されていた聖人は、すでに死期の近いことを悟り、弟子の日興上人に代筆させて身延の波木井氏に手紙を送り、「九ヶ年の間、心安く法華経を読誦し奉り候う山なれば、墓をば身延山に建てさせ給え」と墓所を定められたのです。やがて弟子信者に「立正安国論」を講じて最後の講義とし、十月八日、日昭・日朗・日興・日向・日頂・日持の六人の高弟を選んで「六老僧」と定め、後事を託され、次いで十一日には、経一丸（後の日像上人）を枕元に呼び、帝都（京都）開教を遺命し、さらに滅後の諸事を門下に遺言されました。こうして、十月十三日の辰の刻（午前八時頃）、弟子信者の唱題の声に囲まれて、六一歳の尊いご生涯を静かに閉じられたのです。

伝説によれば、その時地震が池上の全山を揺るがし、時ならず桜の花が咲いたといわれています。入滅の座に集まった弟子信者は、臨滅度時（りんめっどじ）の鐘を一打、また一打と打って、聖人の入滅を悲しみました。

遺言どおり、池上で荼毘（だび）にふされ、百ヶ日忌には身延山に墓所が作られ、そこにご遺骨は奉安されました。池上氏の邸は池上本門寺として、今日に伝えられ、入滅の邸宅跡は本門寺横の大坊本行寺として伝えられ、日蓮聖人「お寄り掛かりの柱」が奉安されています。

お会式桜

「人生ハンド仏句」と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行
玉蓮山　真　成　寺
編　集　部　谷川久仁子
TEL・FAX　0765-22-2268

生きるか死ぬかが問題ではない。
どう生きるか、どう死ぬかが、大事だ。

◎鬼子母尊神大祭
特別祈祷

・十月八日（月・祝）

・午後二時より

腹籠（はらご）もりの鬼子母神さま

年に一度の御開帳です

お誘い合わせの上、お参り

下さいませ。

◎毎月一日祈祷会

・午前五時から

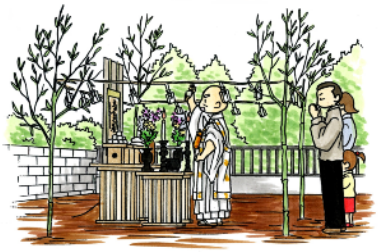
早朝のお参りは気持ちの良いものです。ご祈祷を受けて、霊神符（お守り様）を頂きましょう！

◎水子供養会

・今月は十日（水）に変更です

・午後一時半より

※ 地鎮祭（じちんさい）・新車・新築・改築のお払いは、秘妙五段の特別祈祷で いつでもお気楽にお申し込み下さい。



◎唱題行脚

・毎月二十八日

・午後一時半より

今年は随分暑い日が続きましたが、いよいよ良い季節になってきました。行脚を経験されていない方も大きな声でお題目（南無妙法蓮華経）を唱えながら行脚するのは気持ちの良いものです。ご遠慮なくご参加下さい。

先月の参加者

谷川寛敬・髙木昶・伊藤宗治・野田信孝・高円富美子・土居可久子・谷川久仁子・

修行のチャンス

仏様のお道具磨きをご一緒にしませんか？

普段は、仏様の側に安置してあるロウソク立てや花立てを下に降ろし、直接磨くことが出来るのです。大変な功徳を積まれることになります。是非この機会にチャレンジして下さい。お寺にお申し出ください。

とき…十月二十五日（木）

午後一時半～

ラニ・フラ・ホア

９月２２日オーバードホールにて
カヒキラニ久仁のソロ　　ワイカ♪

九月十六日（日）、グランドプラザにて「アロハヘブン２０１２」

九月二十二日（土）

「トヤマ・パフォーミングアーツフェスティバル２０１２ｉｎオーバード」は富山芸術文化ホール（オーバード・ホールの大ホール）

九月二十三日（日）ありそドームにて商工会フェアー「まるまる魚津」と３会場での我々のパフォーマンスもお蔭さまで、無事終えることが出来ました。それぞれの会場に足を運んで下さった方々に感謝申し上げます。有り難うございました。

来年も既に出演依頼が来ております。皆様に喜んで頂けるフラが踊れるよう頑張りたいと思います。引き続き応援よろしくお願い致します。